

来たれ、北大病院へ

Residents be ambitious!

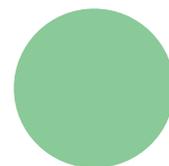


HOKKAIDO
UNIVERSITY
HOSPITAL

北海道大学病院
医師臨床研修プログラム 2023

CONTENTS

病院情報	2
ごあいさつ	3
プログラムの紹介	4
研修内容	6
研修の特徴	7
専門研修(専攻医)へむけて・処遇・環境	10
採用試験	11



病院情報

- 病床数：944床
- 医師数：610名
- 新規年間外来患者実数：148,652人（令和3年度実績）
- 新規年間入院患者実数：17,863人（令和3年度実績）

- 診療科：呼吸器内科 リウマチ・腎臓内科
糖尿病・内分泌内科 消化器内科
循環器内科 血液内科 腫瘍内科
消化器外科Ⅰ 消化器外科Ⅱ
心臓血管外科 呼吸器外科 整形外科
泌尿器科 麻酔科 形成外科
乳腺外科 救急科 脳神経内科 眼科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 皮膚科
精神科神経科 脳神経外科
リハビリテーション科 産科 婦人科
小児科 放射線治療科
放射線診断科・核医学診療科 病理診断科
歯科

- 当プログラム研修医在籍数：33名
1年目：17名 2年目：16名
うち北大病院で研修中：22名

なぜ北海道大学病院研修プログラムが優れているのか？

～ 医師キャリアのスタートにあたって ～

北海道大学病院は札幌市の中心部にあり、大学病院として高度で先進的な医療、そして札幌や北海道の急性期地域医療を担っている病院のひとつです。本院100年間の歴史のなかで一貫しているのが、私たちの活動はすべて患者さんのためである、という精神です。すなわち、現在、そして将来にわたって良質な医療を患者さんに提供するために、ひとりひとりの患者さんの診療に全力を尽くすことはもちろん、未来の医療を担う有能な医療人を育成するための教育、そして先進的な医療、あたらしい医療を社会に提供するための臨床研究を活動の柱としています。診療・教育・研究の活動を通じて、最大限の社会貢献をおこなうことを全職員が理念として共有しています。

さて、みなさんはいよいよ社会人として医療の現場にたつ段階となります。このステージにおいて何をすべきか、おそらく日々熟考の最中と思います。実は医師のキャリアのなかで、どのステージにおいても、リアルワールドとして実践すべきことにそれほどの差異はありません。臨床的な、あるいは学問的、管理的な問題点に直面したら、それをプロフェッショナル/チームリーダーとしてどのように解決するか、その繰り返しです。社会人ことはじめの臨床研修の2年間は、とにかくできるだけ質の高い問題点を多く経験していただくことが肝要です。

北海道大学病院の研修プログラムは、毎年進化しています。それは社会や他学と表面的に足並みを合わせるのではなく、本院の提供できる優れた環境を最大限に利用し、また、研修される先生方の個々の進路や希望に沿うように多様化させてきた結果、オーダーメイドとっていいほど選択肢があります。その中で重要なことは、どの選択をしたとしても、各診療科の一流の指導スタッフが、みなさまにとって「最も質の高い問題点」を常に提示する用意があるということです。みなさんが経験する症例の数だけを議論するなら、大学病院以外が提供する研修プログラムに有利な点もあります。しかし、ひとりひとりの患者に存在する多様な問題点を、本院の充実した指導陣とともに、ひとつひとつ丁寧に、学問的に、最高レベルで解決法を学び体得することは、このステージにおいてたいへん意義のあることと信じます。

札幌市の中心部にありながら緑豊かで広大な北海道大学キャンパスを背景に、ぜひ私たちといっしょに理想の医療をめざしてみませんか？



病院長
渥美 達也



臨床研修センター長・
副病院長
平野 聡

みんなで創り上げて欲しい

～最大限の力を発揮するための特別なステージを～

皆さんが医師として目指すゴールは何でしょうか。まだ、ようやく医師としてのスタートラインに着こうとするところですが、目を閉じてぼんやりと将来の自分を思い浮かべてみてください。きっと、専門分野でバリバリと活躍する“プロフェッショナルな医師”としての自分がそこにいるのではないのでしょうか。

では、プロフェッショナルとして活躍するために必要な能力は何でしょうか。もちろん、現場で実際の患者さんに対して適切な診断と治療を行う力としての「臨床能力」の重要性は言うまでもありません。実は、それと密接に関連したさらに2つの能力、すなわち、患者さんを治す最善の方法を探し出す力としての「研究能力」、さらに、自らの技術をより高度なものへと発展させる力としての「技術能力」が、プロフェッショナルには必須なのです。この「臨床・研究・技術」の3つの能力すべてを一定のレベルに引き上げることができれば、経験年数に関わらず(どんなに若くても)、立派なプロフェッショナルとして活躍できるのです。

実際、この3つの能力をどこで、どのスピードで身につけるかは初期研修の2年間で決まります。

たった2年間ではありますが、過ごす環境と自分自身の心掛け次第で、同学年の研修医との間に驚くほどの格差が生まれます。市中の臨床研修病院はプライマリ・ケアの習得には好都合かもしれませんが、しかし、あくまでも“よくある疾患”の繰り返しですから、誰でもすぐに自信をもって向き合えるようになります。ところが、実際に困るのは“典型的でない”、“患者さんの条件が悪い”、あるいは“見たことも聞いたこともない”疾患の治療なのです。いわば、基礎問題ではなく応用問題が解けるかが問われるのです。このような疾患で困っている患者さんを救うためには、いわゆる一般的な「臨床能力」だけでは困難であり、それを土台にした「研究能力と技術能力」も身につけなくてはなりません。この3能力をバランスよく育成し、“応用問題が大得意!!”の医師を養成するのが北海道大学病院のプログラムです。2年間、百戦錬磨のプロ集団が貴方をしっかり指導して、“難問好きのスーパーレジデント”に育て上げてくれるでしょう。

北大病院の研修は、全国から集まった仲間と大所帯で過ごしながらか、切磋琢磨してもらおうのが特徴です。その中で、北海道大学に引き継がれる「フロンティア精神」のもと、研修医が自らの“研修のかたち”を創造して欲しいと願っています。私たちはそのような“lofty ambition”(高邁なる大志)を持つ研修医に最大限のサポートと活躍の場(ステージ)を提供します。

医師としての貴重な2年間、是非、北海道大学病院でスタートダッシュを切ってください。

プログラムの紹介

1 標準プログラム (定員26名)

標準プログラムでは、個々のニーズに合わせたコースを用意しています。
マッチング発表後に希望コースの調整を行います。

エルムコース

2年間北大病院で研修するコースです。
地域医療研修のほかに、希望があれば他院での短期間の院外研修を組みこんで研修することもできます。
多くの研修医・指導医のいる環境で、将来の進路をじっくり考えることができます！

●ローテーション一例

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北大病院	脳神経内科	脳神経内科	腫瘍内科	腫瘍内科	小児科(神経)	呼吸器外科
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	産婦人科	協力病院にて院外研修(救急科)			糖尿病・ 内分泌内科	糖尿病・ 内分泌内科
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北大病院	呼吸器内科	呼吸器内科	麻酔科	救急科	救急科	道内地域医療研修
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	道内地域医療研修	精神科神経科	放射線診断科	放射線診断科	リウマチ・腎臓内科 超音波センター	リウマチ・腎臓内科 超音波センター

エルムコースの おすすめ ポイントは？

- 短期間の院外研修を組み合わせ、複数の病院で研修できるのは魅力です！
- 志望科が決まっている場合は、2年目でじっくり研修できます！
- ローテーションの選択肢が豊富！
- 高度な医療を目の当たりにできます！
- 学会発表などの機会があり、手厚い指導を受けられます！
- 国際的医療人育成プログラムを選択することができ、医療英語を身に付けられます！
- 引越しをしなくて済むというのも、実は大事なポイントです！
- 教育熱心な指導医のもとで2年間研修できます！
- 院外研修は雇用が変わるので、事務手続きが大変ですが、
短期間ずついくつかの病院を回ることができるのは、エルムコースならでは！



毎年10名以上が
たすきコースを選択

たすきコース

1年目は協力病院で、2年目は北大病院で研修する毎年人気のコースです。
医師1年目に多くのcommon diseaseを経験したうえで、2年目の研修に入ることができる点でも人気です。
3年目からの専門研修を見据えて、2年目に大学病院でじっくり研修できます。

●ローテーション一例

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月
協力病院	内科	内科	外科	麻酔科	小児科	精神科神経科
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科	内科	耳鼻咽喉科	産婦人科	救急科	救急科
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北大病院	糖尿病・ 内分泌内科	リウマチ・ 腎臓内科	リウマチ・ 腎臓内科	放射線診断科	放射線診断科	小児科(血液)
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	鹿児島地域医療研修		感染制御部 臨床研修開発センター 臨床遺伝子診療部	病理診断科	病理診断科	病理診断科

たすきコースの おすすめ ポイントは？

- 1年目に市中病院でcommon diseaseを経験でき、2年目に大学病院でアカデミックな研修を積めるというバランスの良さが最大の魅力です！
- 大学病院は3次救急ですが、市中病院では1次救急でたくさんの症例を経験できます！
- 大学病院では学ぶことができない総合診療を経験できたのが大きい！
- 研修医でも診療機会を多く与えてもらえるのが市中病院のよいところ。
大学病院では、高度な診療について学べるところがよいところ。
両方経験できるというのが、たすきコースのよいところ。
- 1年目から一般外来研修を経験させてもらったので、2年目の地域医療研修は1か月にできました。そのことで、2年目の後半は、自分の志望科の研修に集中できて充実した2年間になりました。
- 1年目で必修分野や必修項目をほぼ終わらせてしまえるので、2年目のローテーションの自由度がより一層高まると思います！
- 1年目の市中病院では手技を多く経験できました！



2 実践産婦小児プログラム（定員4名）

1年次	北大病院または協力病院にて研修						
	8週		24週		4週	4週	12週
	産婦人科 または小児科		内科		外科	自由選択	救急科
2年次	北大病院または協力病院にて研修						
	4週	4週	4週	8週	20週		12週
	小児科	産婦人科	精神科	地域医療研修	自由選択		産婦人科または小児科

研修内容

必修分野 (科名は当院準拠)	内科 24週	【呼吸器内科、リウマチ・腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、腫瘍内科、脳神経内科】から選択
	救急 12週	【救急科12週】もしくは【救急科8週+麻酔科4週】
	外科 4週	【消化器外科Ⅰ、消化器外科Ⅱ、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、脳神経外科、泌尿器科】から選択
	産婦人科 4週	産科（周産期）以外に婦人科（婦人科腫瘍・生殖）においても研修可能
	小児科 4週	免疫、血液、循環器、内分泌、腎臓、神経、新生児グループより選択可能
	精神科 4週	精神科神経科
	一般外来研修 4週	たすきがけ研修、地域医療研修、院外研修で研修（大学病院では研修不可）
	地域医療 研修	2年目で研修
自由選択	自由選択	整形外科 形成外科 眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 皮膚科 リハビリテーション科 放射線治療科 放射線診断科/核医学診療科 病理診断科 臨床遺伝子診療部 超音波センター 感染制御部 臨床研究開発センター

鹿児島地域医療研修

2016年度プログラムから、鹿児島大学との連携事業により、鹿児島県内の病院で地域医療研修ができるようになりました。鹿児島本土で1か月、離島で1か月の研修は、研修医時代の忘れられない時間となります。

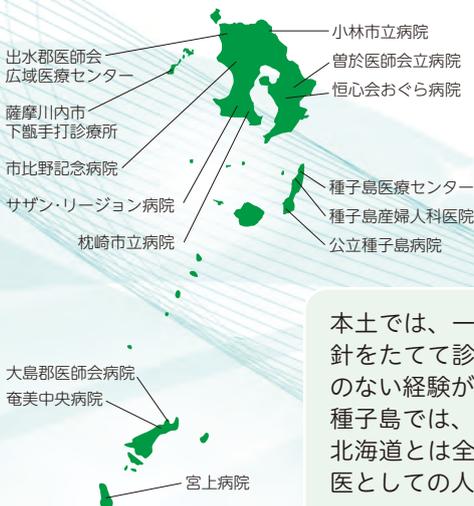


鹿児島地域医療研修を終えて

本土では救急中心の研修で、搬送も多く、1～3次すべての救急を見ることができました。離島の診療所への研修もできました。種子島では、救急でマムシ咬傷など地域独特の症例を経験できました。時間外や週末は病院の車を借りることができ、島内観光も楽しめました。
(出水郡医師会広域医療センター/種子島医療センター)



本土では、時間外勤務も多かったのですが、大変優しく教えていただき勉強になりました。離島では、脳血管障害を中心に教えていただき、理解が深まりました。事務の方もロケット見学に連れて行って下さるなど、歓迎していただき嬉しかったです。他の都府県の医療を実地で勉強するのは、とても有意義だったので、この制度は素晴らしいと思いました。
(小林市立病院/種子島医療センター)



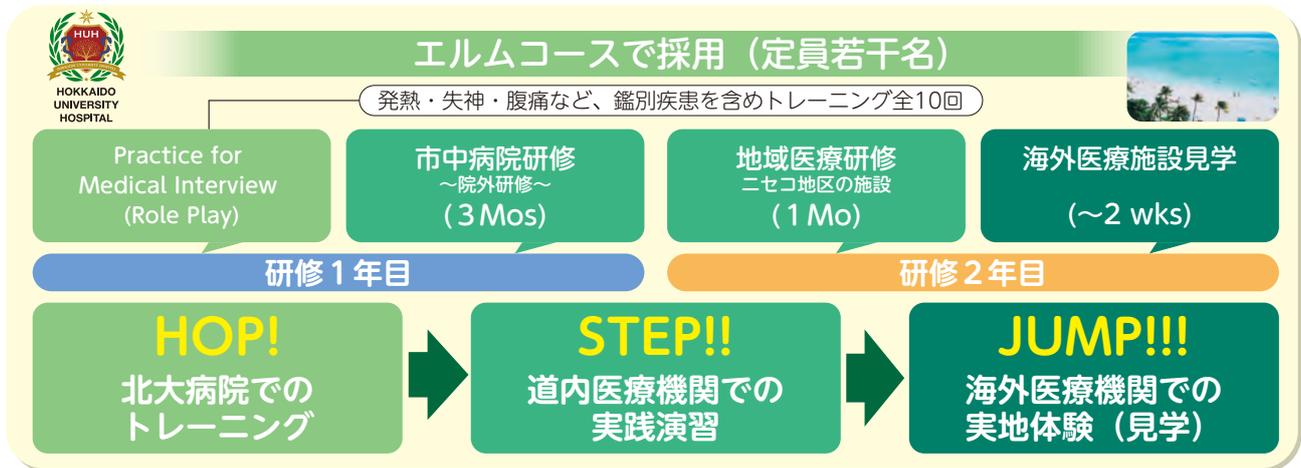
本土の病院は、整形外科の患者数や手術数が多く勉強になりました。離島では、診療所や訪問診療なども経験でき、島民の生活にも触れることができました。貴重な2か月でした。
(曾於医師会立病院/種子島医療センター)

本土では、一般内科を広く診療する環境で、ほとんど主治医として自分の意思で治療方針を立てて診療させていただきました。業務内容はとても多く大変でしたが、かけがえない経験ができた1か月でした。種子島では、他の病院からの研修医と同時期に研修し、とても刺激を受けました。北海道とは全く異なる気候風土、離島医療の実情について学ぶことができ、今後の内科医としての人生に大きくプラスになる研修であったと思います。
(枕崎市立病院/種子島医療センター)

国際的医療人育成プログラム

国際化に適応し能力を発揮できる医療人の育成は、本院が果たすべき重要なミッションの1つととらえ、2018年度より設置されたプログラムです。医療英語のロールプレイから海外医療機関の見学まで、国際的な環境の中で経験値を高める機会を提供しています。

※コロナウイルス感染拡大の影響により、現在、海外医療機関の見学は見合わせています。



海外医療機関での見学を終えて

グアムの患者は本土とは様々な点で異なります。患者の病気への理解が不足しているケースも少なくなく、島国≒離島のような状況なので高度医療へのアクセスが困難な事もあります。日本も例外ではありませんが、それでも大きな地域差なく医療へアクセスできるという利点はあると感じました。日本とグアムそれぞれの医療の長所短所を知ることができたのは貴重な経験です。



CLARCプログラム

CLARC (Clinic And Research Combination) プログラムは、臨床研修2年目に大学院に入学し、臨床研修と大学院での学習を並行して行えるプログラムです。あくまでも臨床研修を主体とし、平日の17時以降に大学院の講義・研究指導を受けます。



CLARCプログラム

学部生のときから病理学に強い関心があった私には、高い専門性を身につけながら博士の学位も早く取得できるCLARCプログラムはとても魅力的でした。

1年目に製鉄記念室蘭病院、2年目に北大病院を中心に行った初期研修では多くの症例を経験し、各診療科と病理診断科とのつながりにも触れることができました。2年目からは大学院1年生も兼ねましたが、腫瘍病理学教室の田中教授をはじめ各研修先の指導医・スタッフの方々のご理解とご協力により無事修了することができました。臨床各科での体験は将来病理医となった後でもきっと生きてくると信じています。新年度から始まる本格的な研究と専門医研修により一層真摯に取り組みたいと思います。



専門研修（専攻医）へむけて

2018年度から新専門医制度が開始されました。当院では各分野の専門研修プログラムを用意しています。エルムコース、たすきコース、いずれも2年目に大学病院での研修となりますので、サポート体制も万全です。多くの研修医が「専門研修を見据えて、2年目に大学病院で研修してよかった！」と口にしています。

新専門医制度

サブスペシャリティ領域

23
領域

- 消化器病専門医
- 循環器専門医
- 呼吸器専門医
- 血液専門医
- 内分泌代謝科専門医
- 糖尿病専門医
- 腎臓専門医
- 肝臓専門医
- アレルギー専門医
- 感染症専門医
- 老年病専門医
- 神経内科専門医
- 消化器外科専門医
- 呼吸器外科専門医
- 心臓血管外科専門医
- 小児外科専門医
- リウマチ専門医
- 消化器内視鏡専門医
- がん薬物療法専門医
- 乳腺専門医
- 内分泌外科専門医
- 放射線治療専門医
- 放射線診断専門医

基本領域

17
領域

- 内科専門医
- 小児科専門医
- 皮膚科専門医
- 精神科専門医
- 外科専門医
- 整形外科専門医
- 産婦人科専門医
- 眼科専門医
- 耳鼻咽喉科専門医
- 泌尿器科専門医
- 脳神経外科専門医
- 放射線科専門医
- 麻酔科専門医
- 病理専門医
- 救急科専門医
- 形成外科専門医
- リハビリテーション科専門医

処遇・環境

● 処遇

令和4年度より
賞与・各種手当支給！

身分	契約職員(臨床研修医)	
給与	エルム1年目 たすき2年目	約34万円/月 賞与50万円/年 ※手当含む
	エルム2年目	約34万円/月 賞与70万円/年 ※手当含む ※1年目から北海道大学病院で継続雇用の場合
各種手当	通勤手当・退職手当・住居手当・超過勤務手当・寒冷地手当あり(支給要件を満たす場合)	
勤務時間	月曜日～金曜日 8:30～17:00(休憩45分) ※一部、変形労働時間制あり	
年次有給休暇	10日/年	
年末年始休暇	12月29日～1月3日	
特別休暇	あり(リフレッシュ休暇、忌引休暇、結婚休暇等)	
社会保険	健康保険/厚生年金/労災保険/雇用保険加入	
その他	自動車通勤不可 アルバイト診療禁止	

● 研修環境

研修医控入室	個人用デスク・個人用メールボックス・wi-fi完備・共用パソコン・複合プリンター・電子カルテ端末・アメニティ(冷蔵庫・電子レンジ)・談話スペース
シミュレーター	超音波・縫合セット 各種シミュレーター
電子コンテンツ	「DynaMed」 「今日の臨床サポート」 「ProceduresConsult」 「UpToDate」
院内施設	個人用ロッカー・仮眠室 食堂利用可
保育施設	大学構内にあり
病後児保育室	病院内にあり
宿舎	単身用/男女入居可 (定員10名) 単身用/女性入居可 (定員15名)

● 病院見学

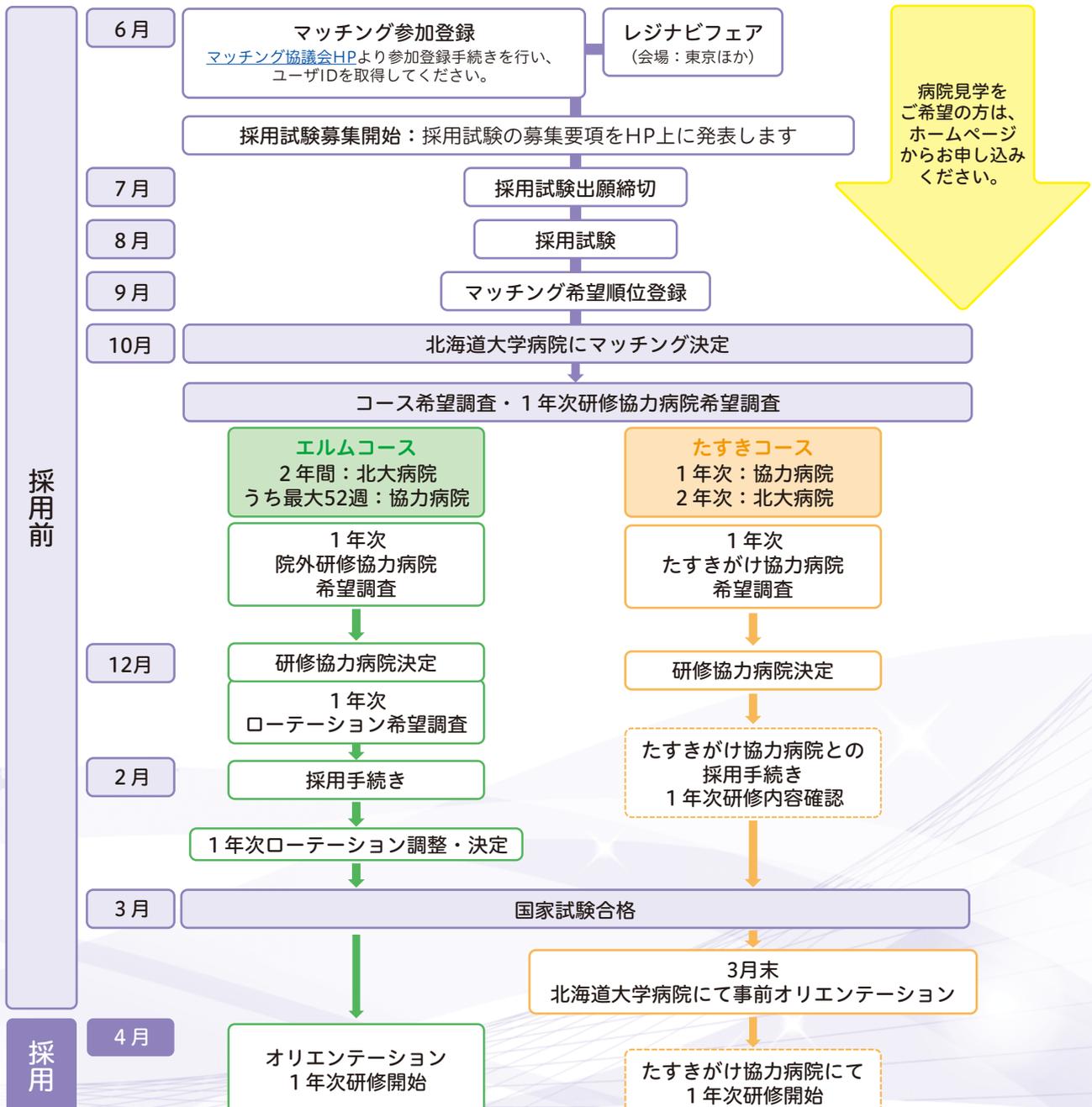
コロナウイルスの感染状況によって、見学受け入れの対応を変更しています。詳しくはホームページをご覧ください。WEB説明会も開催しています。

採用試験

日 時	令和4年 8月21日 (日) 9:30~15:00
応募期間	6月9日 (木) ~ 7月29日 (金) 書類必着
応募方法	ホームページから申請書・事前調査票をダウンロードし、要項に従ってご応募ください 応募書類は「簡易書留」または「レターパック」でお送りください http://clinical-training-center.huhp.hokudai.ac.jp/
試験内容	一般面接 (10分程度)
その他	Web形式 (Zoom) での面接試験を実施します 詳しくはホームページをご確認ください 別日程の受験を希望する方はご連絡ください



北海道大学病院 医師臨床研修プログラム 採用までの流れ



Access



地下鉄南北線「北12条駅」より徒歩6分
JR「札幌駅」より徒歩15分



北海道大学病院
臨床研修センター
Clinical Training Center

〒060-0848 札幌市北区北14条西5丁目

Tel.011-706-7045/7050

Fax.011-706-7051

Mail.sotsugo@med.hokudai.ac.jp

<http://clinical-training-center.huhp.hokudai.ac.jp/>



～HPはこちらから～